

電子体温計

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

製造販売元 株式会社 ドリテック
〒333-0811 埼玉県川口市戸塚2-11-8
URL : <https://www.dretec.co.jp>

《保証規定》

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
※ご使用上にご生じる外観の変化。
※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
※本保証書のご提示がない場合。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様ににてご負担願います。
- 電池は保証対象外です。
- お買い上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- ご使用上の注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には利用いたしません。

《保証書》

本保証書の記載内容によりこの製品を保証いたします。本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品 番	TO-207			
保証期間	お買い上げ日より	1 年間	※本体	持込修理
お買い上げ日	年	月	日	
お 客 様	お名前			
	ご住所 お電話			
	販売店名			
販 売 店*	ご住所 お電話			

販売店様へ：* 欄は必ず記入してお渡しく下さい。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

記号の例

- ❗ この記号は強制(必ず守ること)
- 🚫 この記号は禁止(してはいけないこと)
- ⚠ この記号は注意(警告・危険を含む)
- ⚠ **警告** この表示の項目について、誤った取扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性があることを示しています。

- ❗ **検温結果の自己診断や治療は危険です。**
医師の指導に従ってください。
自己診断は、症状が悪化するおそれがあります。
- ❗ **乳幼児の手の届かないところに保管してください。**
また、お子様だけの使用はしないでください。
お子様だけで無理にはかろうとしてけがをすることがあります。
- 🚫 **本製品はわき専用の体温計です。**
それ以外(耳など)で検温しないでください。
また、人以外の検温には使用しないでください。
正しい検温ができません。耳などを傷つけるおそれがあります。

- ❗ **本体の電源が入るか確認し、ご使用前に消毒用アルコールを染み込ませた布などで測温部を拭き、清潔にご使用ください。**

- 🚫 **本体が水などでぬれた状態で検温しないでください。**
正しい検温ができません。

- ⚠ **注意** この表示の項目について、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定されることを示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

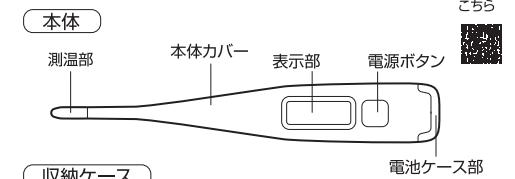
- ❗ **測温部を持って振ったり、無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。**
また、先端で目をつつかないように注意してください。
事故や故障の原因となります。
- 🚫 **強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。**
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。
- 🚫 **本体は完全防水ではありません。**
本体内部に水などが入らないようにしてください。
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。
- 🚫 **分解や修理・改造をしないでください。**
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

⚡ 電池について

- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 万一飲み込むと電気分解反応により消化器が損傷するため、非常に危険です。絶対に飲み込まないよう、乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性(+-)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。

各部の名称

※本書に記載されているイラストはイメージです。



付属品	● 電池(アルカリボタン電池LR41 動作確認用:本体セット済) ● 収納ケース ● 保証書付取扱説明書(本紙) ● 添付文書(本紙裏面右側)
-----	--

体温計の正しいあて方

体温計を測定部位に正しくあててはならないと、精度の高い検温値が得られない場合があります。

● わきの中心ではかる

わきから汗をきれいに拭き取ってから測定してください。

● 斜め下から差し入れるようにしてしっかり挟む

わきと体温計が密着するように腕を軽く抑えてください。

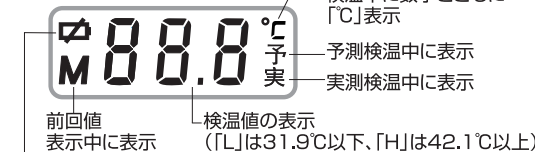


正確な検温のために

- 🚫 **飲食、運動、入浴後の30分間は検温をお控えください。**
※正確な検温ができません。
- 🚫 **周囲の温度が10℃を下回るか、40℃を超える場所では使用しないでください。**
※正確な検温ができません。
- 🚫 **起床後は動く前にはかるか、動き出してから30分間は検温をお控えください。**
※起床直後に動き出したときは体温が高くなり、変動が大きくなっています。
- 🚫 **正しい方法で検温を行わなかった場合、血行動態や体躯などによっては、測定精度が保証されない可能性があります。**

体温のはかり方(検温)

本体表示部説明



電池消耗時に表示
(裏面の「電池交換」参照)

① 電源を入れる

電源ボタンを押すと「ピッ」という音とともに表示部が全点灯します。(約2秒間)



次に前回の検温結果(実または予)が表示されます。左下に「M」が表示され、前回測定値メモリーであることを表示します。(約2秒間)



② 「L」が表示されたら、検温する
「L」が表示され、「C」と予測検温マーク「予」が点滅すれば検温可能です。わきに測温部をあてて検温してください。



予測検温の場合

約10秒後にブザー音が「ビビビビ」×10回鳴ったら予測検温は終了です。体温計をわきからはずしてください。検温結果は約3分保持され、自動的に電源が切れます。



※ブザー音が「ビビッ、ビビッ」×35回鳴った場合は、検温結果が37.5℃以上だったことをお知らせします。
※正しい方法で測定を行わなかった場合や血行動態等によっては、測定精度が保証されない可能性があります。
※検温結果は次回起動時までメモリーとして残ります。

実測検温の場合

予測検温終了ブザーが鳴っても体温計をわきからはずせずにそのまま検温を続けると、約3分後に「ビッ」と鳴り、実測検温になります。予測検温マーク「予」が消えて実測検温マーク「実」と「C」が点滅します。

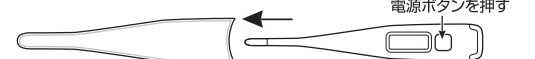


検温開始から約10分経過したら、体温計をわきからはずします。実測検温マーク「実」と「C」が点灯に変わり実測検温が終了します。



※体温計をわきからはずすと検温が終了し、再開はできません。
※実測検温時間は、最長で検温開始から約12分30秒です。
※検温終了のブザーは鳴りません。
※検温結果は次回起動時までメモリーとして残ります。

③ 電源を切って、収納ケースに入れる



※本製品は、以下の場合「ビッ」とブザーが鳴って自動的に電源が切れます。
・電源を入れて「L」表示後、測定しないまま約1分経過した場合
・検温終了後わきから体温計をはずし、約3分経過した場合

電池交換

※使用電池：アルカリボタン電池LR41×1個

電池が消耗してくると、表示部に「」が表示されたり、表示が薄くなったり、誤作動などが発生する場合があります。以下の手順で電池を交換してください。

※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短かったり、電池残量が不足している場合があります。

- ①精密マイナスドライバーを本体裏面のロック部に差し込み、電池ケース部を取りはずします。

マイナスドライバーで指を刺さないよう注意してください。

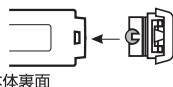
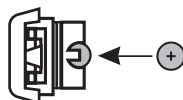
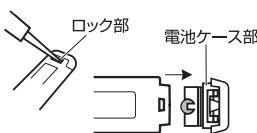
- ②電池ケース部を裏返し、精密マイナスドライバーで電池を押し出すように取り出します。

マイナスドライバーで指を刺さないよう注意してください。
電池が飛び出すことがありますので注意してください。

- ③右図のように電池を押し込みます。

電池の極性(+)、(-)を間違えないよう注意してください。
カチッと音がするまでしっかりと押し込んでください。

- ⑤電池ケース部を本体に差し込み、カチッと音がしてロックされるまで押し込みます。



故障かな？と思ったら

- 電源が入らない / 表示部に「」が表示される

- ・電池の向き(極性 +・-)を確認してください。
- ・電池を交換してください。

- 検温をする際に「L」が表示されない

- ・環境温度が高かったり、連続して検温するなどして測温部が32.0℃以上になっていると、「L」ではなくその温度が表示されます。そのまま検温を開始しても問題ありません。

- 思ったより測定値が低い / 高い / ばらつく

- ・わきの汗をきれい(1)に拭き取ってください。
- ・測温部を冷やし、電源を入れたあと「L」が表示されることを確認してから再度測定してください。
- ・測温部を正しく測定部位に当ててください。
- ・「正確な検温のために」をご参照ください。

アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 修理を依頼されるとき

●「故障かな？と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。

●保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

●保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

2. アフターサービスについてご不明な場合

●お買い上げの販売店または、「ドリテックお客様相談センター」までお問い合わせください。

お客様相談センター

ナビダイヤル **0570-075-019**

受付時間：月～金 9:00～12:00、13:00～17:00

祝祭日および当社指定休日を除く

URL：https://www.dretec.co.jp

お客様サポート



お手入れ方法・保管について

<お手入れ方法>

- ご使用後は、柔らかい布や脱脂綿等に消毒用アルコールまたはぬるま湯をしみ込ませてたたく絞ったもので、測温部を軽く拭いてください。

- 下記の事を守ってください。故障の原因になります。

- ・本体は防水性がありません。丸洗いはしないでください。
- ・体温計の測温部を長時間アルコールに浸したり、熱湯(50℃を超える湯)で消毒しないでください。
- ・丸洗いや超音波洗浄等をしてしないでください。

<保管について>

- 直射日光を避け、乾燥した清潔な場所で保管してください。

- 長期保管する場合は、電池を本体からはずしてください。

- 下記のような場所に保管しないでください。

- ・水のかかる場所
- ・高温多湿の場所や直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所、暖房器具の側、塩分などを含んだ空気の影響がある場所
- ・傾斜、振動、衝撃のある場所
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所
- ・小さな子供や乳幼児の手の届く場所

仕様

品番	TO-207
販売名	電子体温計TO-207
認証番号	第307AKBX00057000号
測定範囲	32.0～42.0℃ 31.9℃以下で「L」表示 42.1℃以上で「H」表示
測定精度	±0.1℃(恒温水槽で実測測定した場合) 周囲温度10～40℃の時
温度表示	3桁デジタル+℃表示、0.1℃毎
電撃保護	内部電源機器B形
測温部	サーミスタ
使用環境湿度	10～40℃ 30～85%RH(結露なきこと)
保管環境湿度	－10～60℃ 30～90%RH(結露なきこと)
寸法と質量	約 長さ139×幅21×厚さ13.5mm 約15g(電池を含む)
使用電池	アルカリボタン電池LR41×1個
電池寿命	約2年(新品電池を一日15分使用の場合)
種類	電子体温計 一般用
測定方式	予測実測

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。